

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	株式会社 SK da Vinci ガリレオジュニア		
○保護者評価実施期間	令和 8 年 1 月 9 日		～ 令和 8 年 1 月 24 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	23名	(回答者数) 20名
○従業者評価実施期間	令和 8 年 1 月 9 日		～ 令和 8 年 1 月 24 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	令和 8 年 2 月 28 日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	多職種との連携体制がある。	併設クリニックの医師や看護師と連携体制が整っている。	専門性を活かした療育プログラムを実施していくため、多職種での連携を強化する。
2	偏った活動プログラムにならないよう、事業所内の活動だけではなく、事業所外での活動を適切に配分し、支援を進めている。	水泳や体育館などを活用し、楽しく遊びながら、利用児の成長を支援している。	プログラムを楽しい内容にするために、保育士や児童指導員等、多職種が工夫した支援を行う。
3	長期休みの活動プログラムを工夫している。	事業所外での運動(水泳や体育館、交流事業)を増やし、買い物やクッキング等の生活に直結した活動を計画している。	子ども達がやりがいや関心を引き出せるための環境設定、楽しく取り組むことができる課題提供を工夫し、様々な経験ができるような機会を設けていきます。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられていない。	保護者会等の開催についてこれまで企画していない。	保護者も一緒に参加できる研修や情報提供の場を設けて、保護者間の交流を検討していく。
2	放課後児童クラブや児童館との交流、地域の他のこどもと活動する機会が少ない。	地域の交流事業に参加する機会を増やしていきたい。	長期休み等を活用し、交流事業の参加回数を増やしていく。
3	非常時等の対応について、保護者への周知・説明が不十分であった。	各種マニュアルを保護者に十分に説明ができていなかった。	保護者にマニュアルの閲覧が自由に行えることを情報提供していく。